

しずくしい 議会だより

●今号の主な内容

新春のごあいさつ...2

12月定例会のあらまし...2~5

町の考えを問う

一般質問 10議員が登壇...6~15

常任委員会の活動報告...16

議員クローズアップ...17

皆さんからのご意見/ふるさとへの便り 34...18~19

●平成21年1月22日発行

発行/雫石町議会

〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1

電話 019-692-2111 ファックス 019-692-2828

ホームページアドレス <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>

編集/議会広報編集特別委員会

No.68



12月定例会のあらまし



新春のごあいさつ

町議会議長 平 子 忠 雄

新年、あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨今、世界経済はかつてない難局に直面し、日本経済も先行き不透明感が漂う中、我々地方を取り巻く環境は、さらに厳しさを増すことが懸念されるところです。

また、昨年本県において発生した2度の大地震と石油価

格高騰によって、岩手県への観光客が激減し、本町の観光産業も大きな影響を受けました。

このような状況を踏まえ本議会では、一般質問や委員会活動等を通して、町当局に各種の政策提言を行ってきたところであります。昨年6月、当議会では初の政策的議員発議として、ふるさと納税制度に係る「ふるさと零石応援基金条例」を全会一致で制定しました。

現下の厳しい時だからこそ、お互い知恵を出し合い議論していく必要があります。町の

活性化は町民との協働が不可欠であります。

町の財政は非常に厳しい状況が続いておりますが、議会は、皆さまの代表として町行政を注意深くチェックし、皆さまと共により良い町づくりのため全議員一丸となって取り組む所存でございます。

終わりに、本年が町民の皆さまにとって素晴らしい年になることを祈念し、また町議会に対し引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。新春のごあいさつといたします。

町内の消費活動高めるねらい 共通買物券補助事業を可決

平成20年第5回定例会は、12月5日から12日まで8日間の会期で行われました。

本定例会では、条例改正案件が6件、一般会計ほか補正予算案件が10件、その他案件が6件、請願1件、発議1件、人権擁護委員候補者の推せんに係る議会の意見を求めるものが1件ありました。

計22件の案件はすべて原案どおり可決しましたが、一般会計補正予算に盛り込まれ

た町内共通買物券事業費補助金では、議論が大いに盛り上がりました。

また、請願は採択の上意見書を国に提出と決定し、人権擁護委員候補者については適任と答申しました。

一般質問は2日間にわたり10人が登壇し、農業、教育、雇用対策、介護保険、冬季観光、民力指数、自治体の不正経理問題等について町当局の考えをただしました。

■主な条例改正

- 町個人情報保護条例の一部改正(全会一致で原案可決)
罰則規定を新たに設けるとともに統計法の全部改正に伴うものです。
- 町保育所条例の一部改正(全会一致で原案可決)
御所保育所の民営化に伴うものです。
- 町国民健康保険条例の一部改正(全会一致で原案可決)
産科医療保障制度の創設に伴い、国民健康保険の被保険者に支給する出産一時金の額(現行35万円)に、3万円を上限に加算するものです。



雫石環状線の道路崩落現場を調査する議員たち

条例改正の主な質疑

問 個人情報保護条例改正案の罰則規定までの流れは。

答 事態が発生すれば町が告発することとなる。個人の興味から不正に情報を得て告発された例がある。全国的には少ない。

問 メールも含まれるのか。罰則金は国に入るのか。

答 大量のデータ流出を対象とする。通常のメールは対象外。罰則金は町に入らない。

問 保育所の運営について、どのように指導していくのか。

答 完全な民営化となり、運営団体が国の基準で運営することとなる。

問 町内保育所に格差は生じないのか。

答 すでに民間保育所も存在するので懸念することはない。

■主な補正予算

- 一般会計補正予算(第4号)(全会一致で原案可決)

補正前の額	補正額	計
80億267万円	8,826万6千円	80億9,103万6千円

- ▶福祉灯油購入費助成 856万円
- ▶強い農業づくり交付金 592万6千円
- ▶町内共通買物券事業費補助金 1,187万9千円

- 一般会計補正予算(第5号)(全会一致で原案可決)

補正前の額	補正額	計
80億9,103万6千円	400万円	80億9,503万6千円

- ▶道路災害(雫石環状線南昌道路決壊)
復旧事業測量調査設計業務委託料 400万円

- 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(全会一致で原案可決)

補正前の額	補正額	計
20億2,029万2千円	306万3千円	20億2,335万5千円

- ▶出産育児一時金 175万円

- 介護保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)(賛成多数で原案可決)

補正前の額	補正額	計
9億9,027万8千円	3,528万9千円	10億2,556万7千円

- ▶居宅介護サービス給付費負担金 2,800万円

- 雫石診療所特別会計補正予算(第2号)(全会一致で原案可決)

補正前の額	補正額	計
8億1,164万7千円	減額297万5千円	8億867万2千円

- ▶特定健康調査(減額) ▲297万5千円

補正予算の主な質疑

問 町内共通買物券補助事業の取り組むねらいと事業効果をどう見込んでいるか。

答 消費行動を高める意味で、商工会と連携し進めてきた。東京中央区がすでに何年か継続して実施し、区内にある岩手県のアンテナショップも指定となっている。これを参考として、町内の内需拡大に良い方法と判断し措置した。2割のプレミアムであれば町内消費していただけると考える。住民が広く消費行動が起こせるよう商工会員だけでなく、あらゆる事業所を対象とし、現在150店舗くらいの登録をいただいている。

問 商品券は公営企業、診療所などに使えるか。また郵便局は利用できるか。

答 町が補助していることから、公共料金への利用は原則認めない考えである。郵便局は民営化の中で参画いただけるなら可能である。

問 商品券を換金した場合の手数料は業者持ちか。翌日払いになるのはなぜか。

答 手数料1%は町で補助する。換金については、金融機関と協議した方法である。

問 福祉灯油は昨年実施と同じ基準、対象者となるのか。

答 県も実施する方向であり、滝沢村や紫波町、矢巾町とも足並みをそろえるとしていることから、同じ考えである。盛岡市は障害者施設も対象としていることから、追加して検討していく必要があると考えている。

問 事業周知を全戸配布のお知らせ版などで広報すべきではないか。

答 それも含めて万全を期したい。

問 農協が大型合併し雫石だけでは決定できない状況となっている。商品券が肥料などの資材費として利用できるよう要請すべきでないか。

答 協力いただけるよう強く要請していきたい。

問 強い農業づくり交付金の内容と交付先はどこか。

答 国の交付金事業であり、内容は高生産農業機械の新規導入でコンバイン、防除機、散布機を見込んでいる。交付先は、ユニティーファーム七区である。

問 雫石環状線は頻繁に災害が発生しているが施工上の問題はなかったか。

答 地理的、地盤的なものがあるだろうと認識している。3月定例会に工事費を計上し、早急な復旧を図りたい。

問 特定検診減額の理由は何か。

答 国庫補助の特定検診が終了したことによる清算である。受診率が低下したことが理由と考えている。

問 特定検診の受診率の目標は。

答 国保の対象者4,010人で受診者は1,813人。受診率は45.2%であった。目標値は60%である。



プレミアム商品券の購入に大勢の人が列をつかった販売会場(町役場)

■ 請願

12月定例会では請願1件の提出があり、担当する総務常任委員会に付託の上審査しました。本会議で次のとおり決定しました。

○ 請願第5号 「協同労働の協同組合法」(仮称)の速やかな制定を求める請願

提出者＝日本労働者協同組合連合会センター事業団
盛岡事業所長 船越 謙

請願結果＝採択

理由＝現代社会における急速な社会経済環境の変化は、労働環境にも大きな変化をもたらしており、国に対して法制整備を求める意見書を提出することで意見が一致しました。

■ 発議

採択した請願をもとに意見書を議員発議で提案し、全会一致で可決し、関係機関に送付しました。

○ 「協同労働の協同組合法」(仮称)の速やかな制定を求める意見書

現在の法制度においては、労働者が雇われて働くことを前提にした雇用労働しか想定されておらず、働く者や住民が協同で出資し、経営し、働くという協同労働による協同組合は、その根拠となる法律が整備されていないことから、法人格が必要な契約等ができていないといった課題が指摘されている。よって、国においては、社会の実情を踏まえて速やかな法制化をすることを要望する。

提出先＝衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣

人事

現在欠員並びに平成21年3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員の後任として、2名のあらたな候補者の推せんについて意見を求められましたが、それぞれ適任とする答申をしました。(任命は法務大臣がするものです)

新たな人権擁護委員候補者



な に ふ じ 谷 藤 全 功 氏

(56歳・林行政区在住)



あ べ 阿 部 直 樹 氏

(44歳・安庭行政区在住)

臨時会

11月13日臨時議会が開かれ、(仮称)健康センター新築工事契約案件3件と雫石銀河ステーション改築工事に係る契約案件2件と財産取得(備品購入)1件が当局から提案され、審議の結果、賛成多数で原案通り可決しました。

○(仮称)健康センター建設新築工事

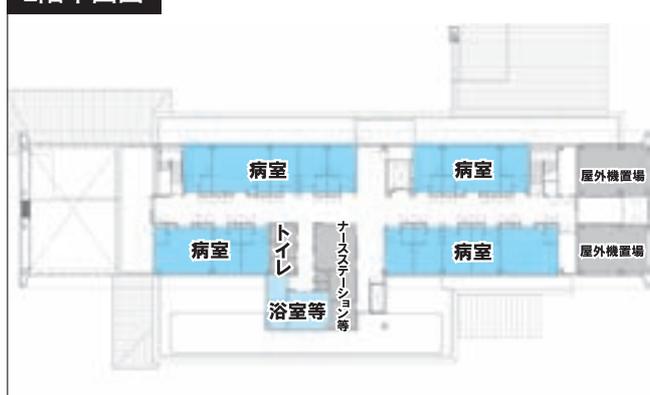
区分	契約金額	請負者
本体建設・外構・解体	6億1,551万円	樋下建設(株)
電気設備	1億3,440万円	南部電気工事(株)
機械設備	1億8,159万7千5百円	(株)盛福水道工業

▶ 工事期間 平成20年11月14日～平成22年3月31日

1階平面図



2階平面図



○雫石銀河ステーション改築工事

区分	契約金額	請負者
改築	4,882万5千円	(株)土橋工務店
備品購入(厨房機器、店舗什器)	2,656万5千円	北沢産業(株)盛岡営業所

▶ 工事期間 平成20年11月14日～平成21年3月3日



質問者／
さる こしげひさ
猿子恵久 議員

小学校と中学校の情報連携のあり方は

教育長／生活指導面の情報交換を図る

猿子議員 今回の雫石中学校の問題をふまえ、小学校と中学校の情報と連携のあり方を、どのように評価検証し、対応していこうとしているか。

教育長 学習面ばかりでなく、家庭環境や保護者の状況など児童に関する生活指導面の情報交換も図るとともに、10の小学校で異なる指導形態や指導方法などの情報を中学校でも収集し、子どもの実態に即した丁寧な指導をする必要があると考えている。

猿子議員 教育再生会議の最終報告では、教員の質の向上について言及しており、県において指導力不足の対策が問題となったが、本町の現状はどうか。

教育長 当町内小中学校においては「指導力不足教員」と認定された教員はいないが、今後も指導力不足教員が生じないように早期の見極めと指導に努めることにしている。

猿子議員 今年度から国では、子ども農山漁村交流プロジェクトを推進し、県内での実践事例があると聞く。町教育委員会として、このプロジェクトをどのように評価し、今後導入する考えはないか。

教育長 子ども達が自立への意欲を持ち、行動することができる資質や能力を育成できるといった点で評価できるものであると考え、交流プロジェクトを取り入れるとすれば、どのような取り組みを

すべきか、学校や保護者、地域の方々、関係行政機関からも意見を聞いていかなければならないと考える。

水田、畑作安定対策は

猿子議員 水田、畑作経営所得安定対策が2年目を迎えた中、本町農業にとって利点と現在の問題点は。

町長 利点としては、個人経営体である認定農業者への土地利用集積と「市町村特認制度」を活用した認定農業者による加入拡大がはかられたことであり、問題点としては、対象品目が米、麦、大豆に限定されており米については、収入減少に対する補てんという内容で、稲作農家が多数をしめる本町では理解されにくい。

猿子議員 米価低迷の状況において、肥料の高騰が稲作経営をさらに圧迫している。今こそアグリリサイクルセンターの堆肥を活用した農業経営を推進すべく、製品需給を見直していくべきと考えるがどうか。

町長 今後、水田でも多く利用される窒素分の高い鶏糞等をブレンドした堆肥づくりにも努めなければならないと考える。また、堆肥を活用した有機栽培により、付加価値を高め消費者にもとめられる農産物づくりを推進していかなければならないと考える。

質問者／
伊藤哲夫 議員

誘致企業の雇用状況の現状は

町長／今のところ大きな変化はない

伊藤議員 景気の低迷が深刻さを増す中、当局では町の雇用状況をどのように調査・把握しているのか。また、町内誘致企業の雇用状況はどうか。

町長 県と合同で町内誘致企業フォローアップおよびヒアリング訪問を実施している。総体的には今のところ企業収益に大きな影響はなく賃金調整や雇用調整は考えていないとのこと。

一方で町では中小企業の資金供給の円滑化を図るため、セーフティーネット保証の周知と新社会人フォローアップセミナーを開催し雇用失業情勢を迅速に把握し対応していきたい。

アグリリサイクルセンター運営は

伊藤議員 アグリリサイクルセンターの運営については、議会でも所管事務調査を実施してきたが、今年度の運営状況と今後の見通しについて伺いたい。

町長 施設の稼働は平成20年で4年目が経過。処理量は平成20年10月末現在で550トン（前年対比88.4%）と受け入れ量が減少している。販売量は2,649トンと前年同時期と比較した場合は、135%と大幅増加となっており、地力の向上が図られてきていると認識している。

運営管理は、指定管理者であるJA新いわ

てから提出された事業計画・事業方針に基づき協議を行いながら適正かつ円滑に行われている。

今後の見通しは、有機栽培により付加価値を高め、消費者に求められる農作物づくりを展開するため資源循環型農業を推進、農業改善に努めたい。

伊藤議員 アグリリサイクルセンターで生産される堆肥を隣接するコテージむらの土壤改良にも活用するとのことだったが、実態はどうか。

町長 土壤改良材として、同施設で生産された堆肥を平成17年度から毎年継続して投入している。

介護保険料の引き下げを

伊藤議員 現在町が介護保険基金として積み立てている額に余裕があり、来年度この基金を取り崩し保険料を引き下げのべきと思うが、当局の見解は。

町長 2月ごろに保険料が確定する。そこで保険料の算出結果が増となった場合、最大限準備金を取り崩し、保険料へ充当したいと考えている。



町内雇用対策のため町では12月25日緊急雇用・生活対策本部を設置（写真は町役場正面玄関）



質問者／
おおむらしょうとう
大村昭東 議員

教育基金を設置すべきでなかったか

町長／ふるさと文化基金とは視点が違う

大村議員 本町の小中学校の現状を見るとき、平成20年3月議会で廃止決定した、人材育成を目的としていた「雫石町ふるさと文化基金」を「教育基金」として残し、人材育成のために25人程度学級とか、校長の自由裁量で執行できる「学校魅力化推進事業」みたいな施策に生かすべきでなかったか。

町長 ふるさと文化基金と小中学校教育が結びつくかどうか、視点が違うのではないか、ここのところをご理解賜りたい。

全国学力調査分析は

大村議員 全国学力・学習状況調査で、2年連続で全国トップだった秋田県と本町の違いをどのようにとらえて、雫石の子どもたちが人間的にも優れ、学力でも全国一を目指し、数十年後にオリンピック選手、ノーベル賞受賞者、宇宙飛行士が誕生するような風土づくり、教育立町を町是とするまちづくりをどう考えるか。

教育長 秋田県の2年連続全国第一位という成果は一朝一夕になったのではなく、長年にわたる関係者の努力の積み重ねと秋田県の風土が背景にあったことだと理解しており、本県ではさまざまな角度から分析し、すでに採り入れて取り組んでいる事業もある。

教育立町を町是とするまちづくりについては、町総合計画の中で各種の教育施策を幅広く展開している。

生活者視点の町政執行は

大村議員 本町が導入している政策評価は、税金の無駄遣いをなくすように生かされているのか。また議員の一般質問などにはどのように町政の中に生かされているか。

町長 行政評価は評価結果の課題を検討しながら改善がなされ現在に至っている。皆さんの意見は尊重し、その実現に向けて取り組んでいる。

農家目線の農政執行は

大村議員 本町が過去数年実施してきたアグリリサイクルセンター、ワサビ栽培、菜のテクノロジー、雫石駅直売所などは農村、農家の活性化にどう結びついているか。

町長 平成20年6月に設置した「しずくいし産業再生戦略会議」において検討を重ねており、関係機関・団体と連携、協調しながら対応する。



アグリリサイクルセンターを視察する産業再生戦略会議の委員たち

質問者
石亀 いしがめ
貢 議員 みつき

公会計の整備、促進は

町長／先進事例参考に体制づくり

は公表されてきており推移は尊重すべきと考える。26の指標を網羅した民力指数、民力水準の数値は注視、予算編成にあたり限られた財源で合理化、効率化、重点化に努力し、町民の行政需要、社会経済情勢に留意、中期的な財政見通しのもとに、町政課題に対処し、まちづくりに対応していく。

空き家、廃屋対策は

石亀議員 所有者の移転や死亡で入居者不在の空き家廃屋が散見される。今後も増える傾向と思われるが、長年の放置で痛みがひどく、不審者の侵入や火災の心配も予想される。町では、現状をどの程度把握しているか。

町長 場所や軒数の取りまとめに至っていない。景観上も好ましくないが、私的財産の改善指導は難しい。地域からの情報提供など必要に応じて警察や消防機関と連携し、パトロール等、住民の安全対策に努めたい。

石亀議員 総務省自治財政局長からの公会計に関する通知で、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の4表を、住民に分かりやすく公表すべきとあるが実情と考え方は。

町長 平成21年度中に財務4表の公表に向けて県支援のもと勉強会で先進事例を参考に進めている。行政の透明性の向上、説明責任、効率的行財政運営への活用で体制づくりに取り組んでいく。

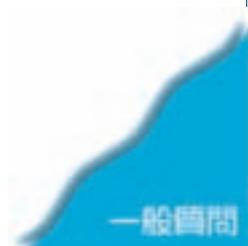
民力指数と民力水準は

石亀議員 平成20年岩手県民力によると、本町の民力指数は前回比0.7ポイント減となっている。また、1人当たりの民力水準は5.1ポイント減で、県内で最も大きく低下しているが、産業指数や消費指数の低下をどう分析し、また、対応策はどう考えるか。

町長 民力指数、1人当たり民力水準の減少は、町の決算額で普通建設事業費の減少が大きく影響と理解する。指標



平成20年岩手県民力の概要や市町村別統計資料が掲載された刊行物





質問者／
いしやま ひとし
石山 仁 議員

本町の自殺防止対策は

町長／重要課題として対処している

石山議員 自殺総合対策大綱が10月改定され、地域における連携や協力の確保を推し進めると追加された。本町はどのように対応しているのか。

町長 自殺率の高率県は14年から18年まで秋田・岩手・青森の北3県であり、5年間における本町は管内で最も高率となっており重要課題と受け止め、17年より健康推進課が中心となり「うつ病の理解と対処法」を医療・職域・各関係団体を対象に普及啓発活動してきた。また18年度には「心の健康づくり対策連絡会議」を設置し各関係団体と年3回検討会も開催している。さらにポスターや紙芝居を利用した講演会や適切な精神医療が受けられるように精神保健相談事業を開設し相談や情報提供に保健師が早期介入と早期発見に努めている。地域においては傾聴ボランティアを育成し、20年度から活動している。

学校支援対策は

石山議員 雫石中学校の傷害事件後に、町が配置した学校支援員は、現在どのように指導して対応しているのか。

教育長 学校支援員は一部の生徒の学習規律の乱れにより他の生徒の学習に影響が出ていた事を危惧し、特別支援員1名を含む10名委嘱、うち1名辞職により現

在9名となっており、一部問題行動の目立つ生徒を指導する特別指導員以外は、1人もしくは2人一組で各2学年の教室にはいり、教科担任を補助し授業正常化に向け毎朝学校側の指示を受け、1人週5日ないし2、3日間の勤務を頂いて3カ月経過した。徐々にではあるが、教育環境が改善されてきていると感じている。まだまだ課題はあるが、学校教職員と共に適度な緊張感を保って業務に当たるようお願いしている。

石山議員 町内各小学校の問題の有無について現状はどうか。

教育長 教育上まったく問題ないかと言えば無いと断言はできないが、学校がいち早く保護者や地域の方と連携し、対応しておおむね良好に学校生活が営まれていると判断している。

石山議員 小中高の連携教育を考えるべきと思うがどうか。

教育長 貴重な意見とし、今後検討してみる必要もあると考える。



うつ病の理解や自殺防止活動に取り組む町健康推進課職員

質問者／
かわぐちかずお
川口二男 議員



地域コミュニティ事業の推進策は

町長／自発的な組織づくりを支援

いただくこととしており、小規模世帯の組織であっても、必要な活動への取り組みは可能であり、苦情等はない。

元町活性化は

川口議員 地域振興対策の内、町中心商店街における元町活性化策について、元町地区住民のアンケート、またはそれに準ずる調査を行っているか。

町長 平成16年に町が策定した中心市街地活性化基本計画においては、「中心商店街を考える会」や「商工会女性部」「雫石町サービス店会」「住民グループ」などによるワークショップを開催して、市街地の整備計画と商業等の活性化に関する意見や考えをまとめ、基本計画のベースとした。雫石商工会が作成し町が認定したTMO構想では、委員会および幹事会を組織し、具体的な事業実施のあり方をとりまとめ、事業者自らが主体的に活性に向けた取り組みを展開するとしている。

川口議員 町が取り組んでいる地域コミュニティ形成推進事業を、全行政区が参加することが望ましいと思うが、今後の推進策をどのように考えているか。

町長 本事業における、現時点でのコミュニティ組織団体登録数は41となっており、年度内に1組織が設立され42団体が登録される予定。世帯数割合では62.1%にあたる。

今後事業の趣旨説明に努め、本事業がより良い地域づくりにつながることを理解していただき、自発的な組織設立に結びつくよう、きめ細やかな支援を行っていく。

川口議員 世帯数や人口の規模による苦情や要望は出ていないか。

町長 20数世帯の行政区における組織は5団体ほどあり、その活動実績から基準を十分満たし、活発に活動していると認識している。自主防災活動事業は必須としているが、選択活動事業については、地域の実情に応じて取り組んで



地域コミュニティ活動として自主防災訓練を行う安庭行政区の様子



質問者／
すぎさわとしあき
杉澤敏明 議員

現下の地域活性化対策は

町長／町内共通買物券事業補助など実施

杉澤議員 国は、総合経済対策を実行するため、地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金などを盛り込んだ補正予算を成立させたが、当町では、この補正予算に呼応して実施しようとしている対策は何か。

町長 地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金は、8月30日以降に実施する事業が対象となることから、当町においては、9月補正予算により実施している「観光振興緊急対策事業への補助」および「BDF*精製施設機械施設導入事業への補助」に加え、12月補正予算による「町内共通買物券事業への補助」、「福祉灯油購入助成事業」の4事業とすることとしている。

杉澤議員 今後も国の第2次補正予算が見込まれており、これを最大限導入して事業をしてもらいたいと思っているが、こうした中で、南昌道路の崩落箇所の復旧事業についても早急に対応していただきたい。

町長 今定例会の最終日に調査設計委託費を追加補正予算として議決いただき、3月には工事費を計上し、議決いただいたら、直ちに復旧工事に取り掛かれるようにしたい。

総合的な冬季観光の推進を

杉澤議員 小岩井農場と温泉、スキー場と温泉などの連携による総合的な冬季観

光戦略の構築が必要だと考えるが、町では冬季観光をどのように推進しようとしているのか。

町長 雫石スキーリゾートエリア連絡協議会を設立し、この協議会では、3スキー場間のシャトルバスのモデル運行、共通リフト券発売、スキーヤーへの温泉入浴券プレゼントなどの連携事業を計画している。町は、この連携事業を積極的に支援するとともに、町観光協会が実施している観光振興緊急対策事業等を支援し、町内宿泊施設へその効果が波及するよう取り組んでいく。また、「いわて雪まつり」についても、温泉、スキーと連動した総合的な情報の提供を、町観光協会、雫石スキーリゾートエリア連絡協議会等と連携しながら取り組んでいく。

地上デジタル放送への対応は

杉澤議員 町は、地上デジタル放送にどう対応しようとしているのか。

町長 このほど「雫石町地域情報化推進計画」を策定し、町としても地上デジタル放送の完全移行に関する施策を計画的に推進していく考えである。

※バイオディーゼル燃料。植物の含有油脂（廃食用油など）を原料とした軽油の代替燃料。CO₂排出を抑制する燃料。

質問者
田中栄一 議員
たなかえいいち



韓国に出向いた効果は

町長／スキー場など観光資源をPR

田中議員 町長は9月に韓国に出向きトップセールスを行っているが、今後ますますインバウンド（海外からの観光客）が重要になる中であって、どのような効果があったか。また、その際の問題点は何か。
町長 目的は、スキー客等観光客の集客であり、ハンファ本社、アジアナ航空等を訪問し、雫石エリアのスキー場や、温泉、小岩井農場など我が町の豊富な観光資源をPRしてきた。韓国では近年スキー人気が高まっており、アクセスや雪質の良さから日本のスキー場への来場が年々増えている。アジアナ航空からの要請を受け、花巻空港へ週1便計7本のチャーター便を県に依頼したが、施設面での受入れ態勢が整わないのと断られた。今後も県空港課に対し、官民一体での働きかけを鋭意進めたい。

観光振興緊急対策事業は

田中議員 アメリカに端を発したサブプライムローン問題などによる世界的金融危機、また岩手における二度の大地震による風評被害などにより商工観光を取り巻く環境は大変厳しい状況だ。町としての地域活性化対策について伺いたい。

町長 町として被害を受けている観光関係の活動を支

援するため観光協会へ補助金を交付し、町内温泉入浴者に対し入浴回数券の割増入浴カードの発行を助成した（5,000枚を発売後1ヵ月で完売）。また、宿泊者向けの対策として対象期間中の宿泊者に抽選により割り引き（2,000円）をする費用の2分の1を助成し、誘客につなげる事業を行っている。

田中議員 誘客事業「スクラッチ大作戦・特別宿泊プラン」が実施されているがPR不足ではないか。

町長 新聞、ラジオ出演などを通じPRしてきたところである。また、チラシ1万部を作成し県内外の関係機関、団体に情報発信している。

商品券の経済効果は

田中議員 プレミアム付き商品券の町内への経済効果などをどのように予測しているか。

町長 住民が商品券を町内で利用することにより町内の内需拡大を図るねらい。今回の実績を見ながら二弾、三弾の対策も考慮したい。



平成19年2月、雫石スキー場で韓国スキー客の状況について支配人から説明を受ける町議会議員



質問者／
かとうますみ
加藤真純 議員

不正経理はあったのか

町長／調査した過去5年間なかった

加藤議員 県の不正経理問題は、県内市町村にも波紋を広げている。町民は、疑念や不安を持ちながら、町の調査結果に注目しているが、その結果はどうであったか。

町長 会計管理者、総務課長、経営推進課長が調査者となって聞き取り調査を実施した。

調査期間は平成15年度から平成19年度の5年間とし、調査内容は補助事業を含むすべての事務費の不正経理の有無について調査を行い、不正経理はなかったことを確認した。

加藤議員 これについて監査委員の見解はどうか。

監査委員 定期監査、決算審査等々、月例検査からその都度帳簿等を見て確認している。不正経理はなかったと判断している。

都市計画マスタープランに沿った都市計画を

加藤議員 マスタープランの基本方針に沿って進められた事業もあれば基本方針にそぐわない事象も見られる。プランにそぐわない場所に立った工場が、近隣住民と公害問題を起している。マスタープランは「雫石町の将来あるべき姿や都市の構造、将来の土地利用方針等、都市づくりの基本方針」であり、方針、理念

に沿った都市計画を推し進めるべきであると考えているかがか。

町長 都市計画マスタープランは、まちづくりの基本方針を示すことが役割であることから、土地利用構想図や地域別構想の方針図等は、土地利用の大きな方向をあらわしたイメージ図であり、具体、個別の施設や事業を表示するレベルのものではないので、都市づくりの基本方針に沿った取り組みであっても、すべてが網羅されているものではない。

加藤議員 町が環境保全等用地として取得した土地とその周辺及び長山街道周辺を46号線の入り口から市街化調整区域として指定し、スプロール化を防ぎ、農林業等住環境保護をするべきと考えているかがか。

町長 結果的には市街化のない私どもの町として調整区域を持てるか、線引き都市計画になれるかとなるとちょっと厳しいものがある。個別法で対応していく。



平成10年3月策定の都市計画マスタープラン

質問者／
上野三
四二議
員



中学校問題は解決に向かっているか

町長／生徒とコミュニケーションが図られてきた

上野議員 雫石中学校の傷害事件は大きな社会問題にもなり、町民は1日も早い学校運営の取り戻しを望んでいる。設置した学校支援員活動などを含め、問題解決にどう取り組んでいるか。

また、4月に実施した全国小中学校学力テストの調査結果から見える課題と改善点は何か。小学校の学校適性配置の検討はどこまで進んでいるか。

教育長 9名学校支援員、県から派遣されている教育主事を配し対応しており、生徒とコミュニケーションが図られてきた。いわゆる「少数学級」の生徒を自分の学級に戻すことが課題である。中学校に進学する児童保護者には改善を示して説明会を開く。今回の問題が起因しての転校は3件ある。このことによる各高校の学校訪問や体験入学に影響も全く出ていない。

全国学力テストの結果は、「市町村教育委員会は、域内の学校の状況について個々の学校名を明かにした公表を行わない」に基づき、公表していない。

当町小学児童は、家庭での勉強時間が短い。中学生は家庭学習の時間が短く宿題をしている割合が低い。読書量も少ない。視点を変えた読書活動、情報活用、複数文章を読

む指導が必要と考える。

数学的な表現・解釈指導、基礎計算、活用に積極的に取り組む。

学校適性配置の検討は、2月下旬までには素案作成したものを検討したい。

民力を高めるまちづくり

上野議員 本町の民力水準は、2年前と比較して県内市町村の中で最も下落率が高い。特に農業、建設土木など産業活動の指数低下が大きく、「経済不況のため」とだけで片付けられない問題である。定住化対策や基本産業対策、産業再生など斬新的な施策や抜本見直しをし町民活力、民力向上が必要である。町長の考えはどうか。

町長 予算編成にあたり、限られた財源の中で、合理的・効果的・重点化に最大限努力し、「新たなまちづくりに挑戦」する意識をもって、施策を進める。「しずくいし産業再生戦略会議」設置により、農業、観光の振興を具体的に進めるにあたり計画・施策の見直しが必要な場合は、対応していきたい。



学校正常化の一環として生徒や保護者らによる朝のあいさつ運動

調査実施日／
平成20年10月22日・11月27日・12月8日
調査項目／
関東自動車工業(株)岩手工場の視察、鶯宿水辺公園他
町内現地調査、雫石環状線道路崩落状況現地調査

合同

10月22日総務、教育民生、産業建設の3常任委員会は、金ヶ崎町にあるトヨタグループの関東自動車工業を視察しました。岩手を代表する自動車製造工場の先進技術や地域の企業や大学などと協働技術開発の状況を視察。人材育成に努めている様子を調査することができました。

また、11月27日と12月8日は、鶯宿水辺公園や雫石環状線道路災害状況の現地調査を行いました。環状線は、3月ころまでに設計調査を終え、早期の工事完了を目指し、開通したいとの説明がありました。



鶯宿水辺公園の整備状況

調査実施日／平成20年11月27日、12月8日
調査項目／所管事務調査、請願審査

総務

総務常任委員会（大村昭東委員長）は、11月27日所管事務調査を行いました。担当課から平成21年度の町予算編成方針について説明を受けました。新年度予算も実体経済の影響を受けることが予測されることや、国からの財源縮減の見通し、さらに、本県の2度にわたる大地震風評被害の影響を受けている実態の報告がありました。

また、12月8日には、請願審査（4件に

関連記事）や閉会中の継続調査について協議し、特色あるまちづくりについて、ふるさと納税についての2項目としました。

調査実施日／平成20年11月27日、12月8日
調査項目／所管事務調査

教育民生

教育民生常任委員会（横欠君夫委員長）は、雫石中学校問題を中心に所管事務調査を行いました。

11月27日、学校教育課の出席を求め、中学校の生徒指導上問題の経過と現状について説明を受け、今後も注視していくこととしました。また、町社会福祉協議会の訪問介護ヘルパーとの懇談会も開催し、福祉行政について意見交換を行いました。

12月8日の委員会では、人権擁護委員候補者の推せんについて協議したほか、福祉課から放課後児童クラブの実態について説明を受けました。

次期定例会までの閉会中の継続調査事項は、医療施設の充実について、福祉対策について、学校教育についての3項目としました。

調査実施日／平成20年11月27日、12月8日
調査項目／所管事務調査

産業建設

産業建設常任委員会（坊屋鋪俊一委員長）は、11月27日、合同現地調査終了後に、所管事務調査を行い、上下水道課から、下水道使用料の改定についての説明を受けました。また、委員会として、下水道利用率の向上策など今後の取り組み方策について意見交換を行いました。

12月8日には、所管事務調査を行い、風評被害対策の実施状況と観光客入り込み数について、商工観光課から説明を受け、意見交換を行いました。

また、閉会中の継続調査は、農業振興について、観光振興について、特産品開発についての3項目としました。

クローズアップ

改選後の新議員をシリーズで紹介します。議席番号14番と6番の2名の議員が議員活動の抱負を語ります。

魅力ある まちづくりをめざして

ほうやしき しゅんいち
坊屋 鋪 俊一 議員
(57歳・農業・無所属)



夫婦で出席した^{おい}甥の結婚式での一コマ

スポーツを通じた青少年の健全育成に努め町民の心身の健康維持と、子どもと高齢者の交流を盛んにし、青少年が夢を持てる町づくり、地域づくりに、初心を忘れず頑張ります。

●プロフィール

平成11年初当選し現在3期目、総務常任副委員長、教育民生常任委員長を歴任、現在産業建設常任委員長、議会運営委員。

家族、妻、長女夫婦、孫、母。中南行政区在住。

小さくなる勇気

やち よしかず
谷地 善和 議員
(55歳・自営業・無所属)



議会広報研修会での一コマ

今は100年に1度の経済危機といわれています。大胆な景気対策も必要ですが、明日のために現状を縮小することも、策として重要に思います。

あえて小さくなるには勇気がいります。雇用、生活、税を見つめなおしたいと思います。

●プロフィール

平成15年初当選し現在2期目、教育民生常任委員会委員、議会広報編集特別委員会副委員長。

家族、妻、長女、母。谷地行政区在住。



議会へのひとこと 皆さんの声を聞きました



むらかみ みつえい
村上 三榮さん
(72歳・七区行政区)



こあかざわ ていこ
小赤沢 貞子さん
(73歳・安栖行政区)



ささき いくじ
佐々木 郁二さん
(62歳・東町行政区)

議会を傍聴して

久々の議会の傍聴でした。

町長さんはじめ、議員さん方のテキパキとした受け応えは、気持ち良く拝聴いたしました。

質議は、農業問題と教育問題についてのことでした。我が町にも思わぬ、あの中学校の事件があり大変驚かされました。

最近新聞、テレビの報道によると、ただならぬ不況と暗いことばかり、特に親子の絆、義理人情とでも言いましょうか、何か欠けて狂っているような気がしてなりません。

それこそ、ここに今の教育の問題点があるのではないのでしょうか。高齢者になり、今後は若い方たちのお世話になって行かなければならないのに不安で心細くなります。

どうぞ安心して住みやすい生活ができるようよろしく願いいたします。

高齢者温泉割り引き

雫石町有で外部委託経営されている、有根の湯、道の駅橋場の湯、鶯宿老人いこいの湯と3ヵ所の温泉巡りをしました。

白く濁った有根、身体ツルツルになる橋場の湯、透き通って綺麗な老人いこいの湯、気持ち良く入浴することができました。

ただ一つ疑問に感じたこと、それは高齢者割り引き料金のことです。

町民割り引きだけの400円、老人割り引きで200円、老人割り引きで無料とまちまちでした。

高齢者は自分の近くの温泉を利用すると思いますから、利用料金が地区によって異なる不公平なサービスと思います。

どうか町議会で取り上げて公平なサービスにしてくださいようお願いいたします。

子どもの健やかな成長を願って

議会だよりや教育しずくいしなどの広報誌は、町内の動きを知ることでできる貴重な資料であり、興味深く読むものの一つです。

過日、雫石中学校の校内合唱コンクールを聴く機会があり、学年や学級の見事な合唱に感動させられました。

かつて町内の小学校に勤務したことのある私にとって、雫石の子どもが元気であることをとても嬉しく思いました。

豊かな自然環境に恵まれた雫石で、勉学に、スポーツそして文化活動に、子ども達が伸び伸びと活躍することを心から願うものです。

教育環境をより一層向上させるためにも、関係当局だけではなく、私たち大人がしっかりとした支えになれば、と思うことの多いこのごろです。



てらだ ようこ
在京雫石町友会 会員 寺田 洋子さん

学びの精神はふるさとが原点

私の生まれは北海道です。父が出征のため3歳の時、下町の屋号「上三平」という父の実家に同居したのが雫石との深い縁の始まりです。当時は4世帯の大家族。数年が経過した小学3年生の時、町史に残る「雫石大火」に遭い、それを契機に父が近所に分家しました。妹たちと七ツ森で野苺^{のいちご}や酸模^{すかんぼ}を摘んだり、雫石川で泳いだり、中学の夏休みには、小岩井農場でアルバイトをしたことなど、たくましかった子供時代を思い出します。

中学卒業とともに「金の卵」と称され、集団就職で上京したものの1年余りで雫石に戻ってしまいました。その後、木文商店に勤めながら青年会に入り、みんなで駒ヶ岳登山をしたことやさんさ踊りを習い、商店街を踊ったことなどが楽しい出来事として記憶しています。

昭和37年再度上京。キューピーマヨネーズ仙川工場に入社し、東京での生活が始まり、39年に結婚。2人の息子にも恵まれました。その後、昔から好きだった編み物に精を出し、師範の資格を取得し、八王子駅ビルのそごうデパートのホビーサロンに勤めました。主婦

の傍ら店頭指導の充実した日々を送らせていただきました。

子育てが一段落した現在は、自宅で編み物教室を開くとともに、大手メーカーの研修会で最新の技術やデザインを習得し、2年毎に作品展示会を開催しています。また、還暦を過ぎた平成16年には、編み物が縁で、カナダのアルバータ州キャンモアという町に2週間ホームステイをさせていただき、観光を兼ねながら本場のカウチンセーターを見て回りました。この町は四方が山に囲まれ、思わず雫石にいる錯覚を覚えるほど雫石によく似た町でした。

2年続けて同じお宅にホームステイをさせていただき、とても良い経験をしたと思っています。

雫石町友会は30周年を迎えました。私は会員となって3年目ですが、おかげさまで会報を通じて町の歴史を知ったり、堀合神社があるということも驚きでした。会員の皆さまと時々お会いし、故郷の話ができることがとてもうれしく思います。

私にとって雫石は、学びの原点です。



生徒の皆さんと作品展示会の準備をしている様子
(筆者は右から3人目)



カナダのホームステイ先で

寺田洋子さんプロフィール

昭和17年生まれ。雫石小学校、雫石中学校卒業。吉田織物工場、木文商店、キューピーマヨネーズ、公文塾など多種多様な職歴を経験。その後、編み物師範を取得し、現在は八王子市の自宅で教室を開催。

子どもたちから町議会はどんな仕事をしたり、どんな仕組みになっているのか質問が寄せられることがあります。そこで子どもたちに分かるようにシリーズで解説しています。ご家族で一緒にご覧ください。

よく使われる議会用語 その3

本会議

全議員で構成された議場で行う会議のことで、原則として議員定数の半数以上の議員が出席しなければ開くことができません。本会議では、議案などを審議し、議会の最終的意思を決める会議で、議員が町政全般について質問するのもこの会議です。

質疑

議題となっている案件について、賛成・反対の判断を下すため、不明な点や詳しく知りたい点をたずねることをいいます。

一般質問

町の事務全般について、町長やその他の執行機関の見解を問うことをいいます。

議会の話題を紹介します

■チャリティーショー盛り上げに議員も一役

「みんなで明るいお正月を」を合言葉に12月7日、野菊ホールを会場に町福祉協議会主催の歳末助け合いチャリティーショーが開催されました。町議会でも会場を盛り上げたいと、毎年率先して参加しています。今回は、揃いの半てん姿で踊りと合唱を披露。普段見られない議員の一面に会場は笑いの渦と大きな声援が寄せられ、盛り上げ役を無事果たすことができました。



そろいの半てん姿で踊りを披露する議員たち

●今号の表紙/62号から本誌の表紙は、「まちの笑顔」シリーズでお届けいたします。笑顔が絶えないまちの元気な子供たちの様子を紹介。今回は、「大村へき地保育所」に通う園児たちの笑顔です。

議会の主な動き 10～1月

- 10月
- 21日 常任委員会合同調査（金ヶ崎町）
 - 26日 町スポーツレクリエーション健康祭
 - 31日 盛岡地区衛生処理組合議会定例会
- 11月
- 1日 町総合芸術祭開幕式・町内継走大会
 - 2日 しずくいし軽トラック市閉会式
 - 6日 八幡平山系直轄砂防同盟会第2回要望会・北海道松前町議会視察来庁
 - 8日 雫石高校60周年記念式典
 - 13日 第4回議会臨時議会、政務調査会
 - 15日 町社会福祉大会
 - 17日 町勢功労者表彰式
 - 18日 郡議長会中央実行運動（東京）
 - 19日 第51回町村議会議長全国大会（東京）
 - 20日 国道106号宮古・盛岡・秋田間高規格道路早期完成総決起集会
 - 21日 学校保健関係者講演会、優良従業員表彰式
 - 25日 議会運営委員会
 - 27日 常任委員会合同現地調査
- 12月
- 1日 雫石エリア3スキー場合同安全祈願祭
 - 5日 第5回議会定例会開会
 - 6日 町教育振興運動実践交流会
 - 7日 歳末助け合いチャリティーショー
 - 8日 総務・教育民生・産業建設各常任委員会
 - 9～10日 本会議（一般質問）
 - 11日 本会議、議会運営委員会
 - 12日 本会議、政務調査会、広報編集特別委員会
- 1月
- 4日 交通指導隊初点検式、消防出初式
 - 5日 町新年交賀会
 - 11日 成人式
 - 13日 広報編集特別委員会、町教育研究会
 - 15日 政務調査会、雫石町政務調査会・滝沢村政調査会合同研修会
 - 16日 広報編集特別委員会
 - 17日 ニューイヤー女性フェスタ

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳(10月～12月)】

月	葬祭費	お祝い、会費
10	0件 -	1件 5千円
11	1件 2万円	1件 5千円
12	0件 -	4件 2万1千円
小計(10月～12月)	2万円	3万1千円
年間総計(1月～12月)	5万円	13万1千5百円

■編集デスク

最近、蛾の大量発生など自然界に異変が生じると何でも温暖化のせいにする傾向がある。温暖化はCO₂が先ではなく、温暖化が先でCO₂が増えたという説もある。また、資源有効利用のはずのペットボトルリサイクル、古紙再生などは、新たにつくるよりも資源を消費し、CO₂も発生するといわれる。一方、太陽光発電、地熱利用の冷暖房は省エネになり、地球環境にもよいが、設備費が高く今の価格ではペイしない。環境にやさしいという大義名分だけでは一般庶民には手が出ない。効果のあるものに助成し、普及させることが望まれている。このように一つの事象を、一方向からだけでなく多方面から見る目を養っていきたいと思う。特にこの不況時、暖冬で雪が少なく厳寒も和らげば除雪費や光熱費も減り、生活が少しでも楽になることも現実である。（編集委員 加藤真純）